

『食農教室』で野菜の苗を植えました。夏野菜の生長はとても楽しみです。

「野菜」にちなんでクイズを一題。

○ フランスでは「愛のリンゴ」と呼ばれ、「この野菜が赤くなると、医者が青くなる。」といわれているのは次のどの野菜でしょうか？。

- ① パプリ〜カ ② トマト ③ ニンジン

(※答えは末尾に掲載)

『部活動』再開＆『土曜授業』実施！

今週6月1日から部活動が再開となりました。1日は6時05分まで行いましたが、5月18日からの学校再開から2週間が経過し、通常通りの授業が展開される中、生徒の体力や疲労などを考慮し、2日からは5時30分までとしました。来週いっぱい、12日までは5時30分までの部活動、5時40分の下校としますので、お迎えの際には、よろしくお願いいたします。また、13日以降、土、日曜日の部活動も行って良いとの市教委からの通知ですが、高郷中では、当面の間、土曜授業の実施と生徒の状況を考慮し、行わない予定ですが、大会の開催状況などによっては徐々に計画を立てていきたいと思っております。

合わせて、本日(6日)から、土曜授業が実施となりました、本校では、以下の日程で計7日間の土曜授業を実施します。新型コロナウイルス拡大防止のため行った臨時休業期間の授業日数を、1学期のうちに確保するための措置ということで、ご理解とご協力をお願いいたします。

＜土曜授業日の日程＞

- ～ 8:15 登校
8:15～ 8:30 朝の短学活
8:35～ 9:25 1校時(50分授業)
9:35～10:25 2校時(//)
10:40～11:30 3校時(//)
11:30～11:55 簡単清掃・帰りの学活
12:00 下校

今日が、初めての土曜授業で、慣れてないことでの戸惑いもあるかと思いますが、皆、一生懸命、通常の授業通り、真剣な態度で取り組んでいました。今日の午後と明日の日曜日はゆっくりと休んで、また来週月曜日、元気に登校するよう期待しています。

＜部活動再開時の様子＞



＜今日の登校時、授業風景＞



いつもおいしい給食を作ってください、ありがとうございます！

高郷学校給食センターは、所長さんと栄養技師の先生がそれぞれ1名、調理員の方が3名、そして小学校に給食を運ぶ運転手さんが2名の合計7名の方で運営されています。毎日おいしい給食をいただくことができるのは、この7名の方のおかげです。

今年新しく加わった2名の方も含め、改めて紹介いたします。

所長 田代 謙二さん（高郷支所）
栄養技師 吉川 瑛里先生（写真右端）
調理員 横山 由香さん（ // 右から2番目）
// 五十嵐敏子さん（ // 左から2番目）
// 清野由美子さん（ // 左端）
運転手 齋藤 暢さん
// 生江 春雄さん



<栄養技師 吉川瑛里先生から>

今年度4月より、栄養技師として高郷中学校に参りました。コロナウィルスの心配もありましたが、無事再開することができ、また、元気な子どもたちの姿を見ることができ、大変うれしく思います。

高郷学校給食センターでは、喜多方市産の野菜を毎日使用し、給食に提供しております。採れたての旬の野菜は、安全・安心でなおかつ甘みもあり美味しいので、子どもたちからも好評です。多くの方に支えられ、無事2か月が経ちました。本当にありがとうございます。子どもたちにとって、心身共に成長できる、楽しい給食作りをめざします。これからもよろしく願いいたします。

<調理員を代表して 横山由香さんから>

今年度はメンバーが代わり新体制での始まりでした。しかし、コロナの影響で給食が止まってしまい戸惑いはありましたが再開し、子どもたちに提供ができるようになって、本当にうれしく思います。

今年度から吉川先生と一緒に美味しい給食を作っていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。



（1年生の給食風景）

登下校に注意（自転車走行、熊出没、不審者等）を！

臨時休業期間中に、会津若松市の中学生が交差点でトラックに巻き込まれ重傷を負うという事故がありました。改めて自転車事故の怖さを感じる事故でした。また、最近、高郷地内において、熊出没の情報が相次いでいます。熊鈴は全員身につけてはいますが、再度確認し、登下校時はもちろん、休日の外出の際にも十分注意してもらいたいと思います。さらに、喜多方市内において不審者の情報も多くなっています。不審者に遭遇したときの行動にも十分注意して被害に遭わないようにしてもらいたいと思います。

高中生が毎日元気に登下校できるよう、願っています。



※冒頭のクイズの解答

正解は、「②トマト」です。トマトは南アメリカ、アンデス山脈原産の緑黄色野菜です。ビタミンB群やCなどの栄養素が豊富に含まれ、トマトを食べるとみんな元気になることからこのことわざが生まれたそうです。学校農園でとれたトマトを今年も食べられるのが待ち遠しいですね。

